

# 山口県の 中小企業

2012 Jul

7

Vol.651

組合活性化情報 毎月1日発行  
平成24年7月1日



第57回通常総会開催（山口市 ホテル松政）



## 特集

## 中小企業の元気づくりのお役に立ちます 中央会第57回通常総会を開催

- 「いま、これを伝えたい!」 萩ブランド協同組合
- 県内の元気のある中小企業紹介⑭ 合同会社匠山泊
- 組合士検定試験の腕だめしコーナー
- 組合等ニュース
- 業務改善助成金活用企業紹介 有限会社ほうふ外郎本舗
- 景況動向
- 改正育児・介護休業法が全面施行のお知らせ
- 「やまぐちユニバーサルデザイン大賞」の募集
- 山口県産業雇用安定センターからのお知らせ
- 第64回中小企業団体全国大会in宮崎

—いま、これを伝えたい!—

# 萩市から中国市場へ情報発信!!

## 萩ブランド協同組合

### 【萩焼の歴史と現状】

萩焼は、400年の歴史があり、萩市内には100以上の窯元があり、それぞれが伝統と工夫を重ねつつ、萩焼の振興を図ってきましたが、消費者ニーズの変化等により、その需要に陰りが生じてきました。

こうした中、萩焼を発展させるためには海外への普及も一つの手段だと



委員会風景

考える人たちが、平成23年度に本会が申請し、採択された中小企業の海外市場開拓を支援する国の補助金事業「JAPANブランド育成支援事業」を活用して、新たな事業展開を計画したことから始まります。

### 【設立の背景】

この事業で、本会が、萩陶芸家協会、萩焼卸・小売商協同組合、県、萩市、日本貿易振興機構（ジェトロ）、中小企業診断士など9人で構成した委員会を発足させ、萩焼を中国に売り込むための戦略策定に取り組んできました。その中で、海外展開を行っていくためには様々な課題があり、中小企業が個々に対応するには、能力的にも資金的にも限界があることから、この取り組みをさらに発展的に進めるために、委員会のメンバーの一部で法人化し、組織体制を整備する必要性を痛感しました。

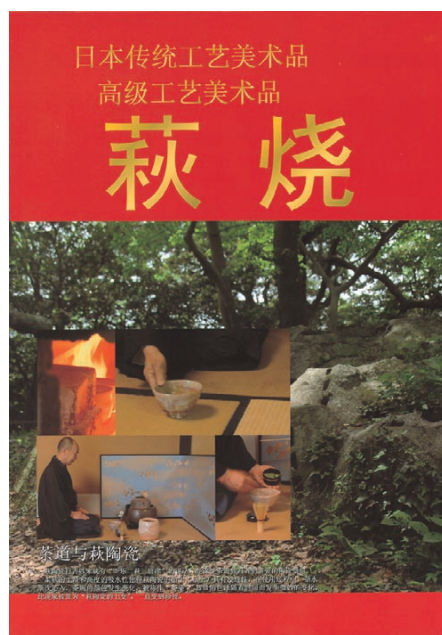
このため、萩焼のみならず、中国市場への萩ブランド展開を目指す観光、

ガラス工芸、食品、酒造などの企業11社が、連携して輸出販売等の共同事業を実施することによって、経営力の強化と萩の情報発信を行い、「萩」の知名度向上と中国からの観光客誘致等による萩の活性化を図ることとし、協同組合を設立しました。

### 【つらなるチャレンジのため中国へ】

本年度は、本会が、平成23年度に引き続き、「JAPANブランド育成支援事業」（ブランド確立団体への支援）に採択され、展示会への出展、試作品等の開発、産業財産権等の取得を本会と連携しながら取り組んでいくとともに、実際に中国山東省青島市にアンテナショップを設置して、萩の文化や製品を売り込み、また、中国人観光客を萩へ呼び込むことも目指します。

「萩市の閉塞感を何とか打破し、元気づけたい」と語る田村理事長の熱い思いと本会の事業計画の目的が重なり合い、多大な成果が今後期待されています。



中国語の萩焼PRパンフレット

## 萩ブランド協同組合

### 【組合概要】

- 代表者：田村 充正
- 業 種：異業種
- 所在地：萩市大字椿東3000番地10
- ☎ 0838-21-7289 FAX 0838-21-7189

### 【組合の主な活動】

共同販売事業、共同購買事業、共同宣伝事業、教育情報提供事業など



# 中小企業の元気づくりのお役に立ちます

## 中央会第57回通常総会を開催

6月15日、山口市湯田温泉「ホテル松政」において、中央会第57回通常総会を開催し、当日は、会員307名（委任状を含む）をはじめ、来賓として二井山口県知事（代理…小泉良商工労働部理事）、柳居山口県議会議長（代理…新谷和彦副議長）ほか13名をお招きしました。平成23年度決算関係書類及び平成24年度事業計画・収支予算案の承認など上程7議案が原案どおり承認されたほか、任期満了に伴う会長、理事及び監事の改選を行い、伊藤新会長が就任しました。（新役員は次頁のとおり）



清弘会長開会挨拶

開会にあたり、清弘会長より、「昨年3月に策定した『中期行動計画（アクションプラン2011）』に基づき、重点事項として掲げていた『連携・創業支援』、『既存組合・組合員企業の活性化支援』、『中央会の支援機能の強化』の3つの柱の下、県をはじめ関係機関等と密接な連携を図りながら、各種事業の積極的な推進に努めてきました。3カ年計画の初

年度として、特に、ここ数年一桁台であった組合等の設立に関して、二桁台の15組合等が設立できました。

これは大きな変化であります。このほか、中小企業支援ネットワーク強化事業で、組合傘下の延べ145の中小企業等の相談に応じ、企業連携により、新たな商品開発などをめざした6つの企業に経営革新計画の承認の取得を支援し、また、新たに取組んだ移動中央会においても、県下7地域を訪問し、ご出席をいただいた皆様方からたくさん貴重なご意見をいただき、大きな成果が得られました。今後、これらの貴重なご意見を活かすべく努力してまいります。

本年度におきましても、引き続き

これらの3つの柱を掲げ、組合や中小企業の皆さんが抱えておられる様々な経営課題を克服するための取組みを支援し、『元気で頼りになる中央会』として、県内中小企業の活性化のための一翼を担ってまいりたいと考えています。」という旨の挨拶がありました。

来賓の二井山口県知事（代理…小泉理事）より「県内景気は、歴史的な円高等の影響により、産業の空洞化の懸念、先行き不透明とたいへん厳しいものがあります。県としては、雇用景気対策を最重要課題と位置づけ取り組んでいます。中央会におか



来賓挨拶（新谷副議長）



来賓挨拶（小泉理事）



れては、中小企業の経営基盤強化に努められ、中小企業施策の中核の組織として活動されています。今後とも多様な連携組織の設立支援、中小企業の経営の安定化に向けての事業展開、新分野進出等を一層推進され、中小企業振興をリードされることを期待します。」と、中央会へのご激励の祝辞をいただきました。

続いて、柳居山口県議会議長（代理…新谷副議長）より「中小企業支援の要の機関である中央会になお一層の取組みをお願いしたい。中央会の会員は、地域の活力であり、山口県の元気の源であります。これからもそれぞれの事業で梅雨に咲く紫陽花のようにみごとな花を咲かせて



新会長 伊藤 通雄

「いただくようお願いいたします。という祝辞をいただきました。引き続き、議長に、中央会理事であり山口県左官業協同組合理事長の下野賢一氏を選任し、議事に移り、審議の結果、議案として上程された7議案が原案どおり承認されました。任期満了に伴う会長、理事及び監事改選については、新会長に、伊藤通雄氏（山口県火災共済協同組合・山口県中小企業共済協同組合理事長）を選出しました。」

その後、このたび会長を退任される清弘和毅氏より、「平成21年6月に会長に就任し、リーマンショックや東日本大震災などをはじめとして、中小企業にとっては極めて厳しい経済環境を痛感した3年間でありますが、皆様のご協力のおかげをもちまして会長としての重責を務めさせていただくことができました。この間、中央会の今後の指針となる『中期行動計画（アクションプラン2011）』の策定や地域の実状を

## 重点事項

### 1. 連携・創業支援

新連携、農商工連携、地域資源活用等による新事業の創出及び企業組合の設立をはじめとする中小企業の組織化を支援する。

### 2. 既存組合・組合員企業の活性化支援

厳しい経営環境に対応するため、既存組合の活性化及び組合員企業の経営力強化を支援するとともに、企業経営に必要な人材の育成や海外展開支援を含めた中小企業の販路先の開拓を支援する。

### 3. 中央会の支援機能の強化

中小企業の経営力向上のため、情報発信機能の強化を図るとともに、中央会職員の資質向上に努め、中央会の支援機能の強化を目指す。

把握し皆様の声を事業に反映させるため、県下7地域での移動中央会の開催、さらには、本日も開催しておりますが、総会に併せて県内の頑張る中小企業の製品・商品等の展示・紹介を実施するなど中央会の活動をより充実させることができました。これらは、会員組合等の皆様のご協力、ご支援の賜であり心からお礼を申し上げます。」という旨の挨拶がありました。

続いて、伊藤新会長より、「中小企業を取り巻く環境は、厳しさが続いておりますが、役員の方々のご協力を仰ぎながら、また、職員と一緒に頑張って、中小企業の元気づくりのお役に立ちますよう全力で頑張りたいと思いますので、会員組合等皆様方のご支援、ご協力を心からお願いいたします。」という旨の就任にあつた挨拶がありました。

## 山口県中小企業団体中央会新役員名簿

(平成24年6月15日改選)

役職名	氏名	組合名
会長	伊藤 通雄	山口県火災共済協同組合
副会長	萬谷 英幸	柳井機械金属協同組合
副会長	山田 義裕	宇部鉄工業協同組合
副会長	岡本 博之	下関鑄造鉄工協同組合
副会長	前村 隆規	山口県電気工事工業組合
専務理事	石川 克己	山口県中小企業団体中央会
理事	大中 哲昭	エレマ協同組合
理事	下野 賢一	山口県左官業協同組合
理事	弘中 伸喜	日立笠戸協同組合
理事	藤村 哲一	徳山みなみ銀座商店街振興組合
理事	八塚 和弘	新南陽鉄工団地協同組合
理事	東 佳範	山口県鍍金工業組合
理事	喜多村 誠	防府流通センター協同組合
理事	大田 明	山口県商店街振興組合連合会
理事	木村 寛喜	山口県生コンクリート工業組合

役職名	氏名	組合名
理事	角野 悦雄	山口県理容生活衛生同業組合
理事	西村 修	山口県農業機械商工業協同組合
理事	小熊坂孝司	山口県菓子工業組合
理事	藤井 政夫	一般社団法人山口県情報産業協会
理事	岩本 秀行	山口県パン工業協同組合
理事	末永 興一	下関南風泊水産団地協同組合
理事	奥野 丞	吉見安岡蒲鉾協同組合
理事	藤田 良郎	下関印刷団地協同組合
理事	花元 純生	下関自動車整備協同組合
理事	杉山 仁志	萩阿武建設協同組合
理事	伊藤 孝身	湯本温泉旅館協同組合
理事	山田 泰史	山口県中小企業団体中央会青年部
監事	山野 信夫	防府卸団地協同組合
監事	松村 久	唐戸市場業者連合協同組合
監事	久保 勝義	萩阿武トラック事業協同組合



## 夢はメイド・イン・ヤマグチ

### 合同会社匠山泊

今回は、高級ジーンズブランド「匠山泊（しょうざんぱく）」を立ち上げ、メイド・イン・ジャパンのフラッグアイテムとして海外市場へ乗り出し、日本のデニムの素晴らしさを世界へ発信している山口県繊維加工協同組合の組合員である合同会社匠山泊を紹介します。

この出発点となったのは、平成12年度に本会の「中小企業活路開拓調査・実現化事業」を活用して、山口市で初めて大々的に開催した「第1回山口新人ファッションデザインコンテスト」です。以来、10年間で計10回開催したコンテストで発掘したデザイナーによる山口発のジーンズブランドとして「匠山泊」が発足し、国内の最高の素材と加工技術を結集した「純国産」ジーンズとして話題となったことを機に、平成17年に合同会社として設立されました。

これまで、県や経済産業局の支援により、2008年、2009年と世界最大のカジュアル展「ブレットアンドバター・バルセロナ」に出展、2010年に、世界最高グレードのカジュアル見本市「トラノイ・オム」（パリ）に出展するなど、デニム産地「山口」を世界にアピールする活動を続けてきました。

キーワードは「Re維新」。日本人が最も輝いた時代である明治維

新の哲学を着る「山口発信ブランド」として、革新ジーンズの商品開発を目指しました。

日本で日本人が作る意義を深く掘り下げて、日本製の中の日本製を目指すことにこだわり、メイド・イン・ヤマグチを確立したいと考えています。「Re維新」の活動は、ジーンズ等の縫製業界にとどまらず、業界横断的に取り組み、食品や飲料品といったものまで拡大し、山口県地域ブランドへと拡大を目指します。

岡部社長は、高杉晋作辞世の句である『面白きこともなき世を面白く』を引用され、「中央会の事業の活用を検討し、これからも果てしない挑戦を続けたい。」と言われています。



#### お問い合わせ先

合同会社匠山泊

〒753-0011

山口市宮野下69番地

☎083-925-1241

FAX 083-925-1243

URL <http://www.syouzanpaku.jp>

## 組合士検定試験の腕だめしコーナー

次に掲げた各文章について、中小企業等協同組合法及び中小企業団体の組織に関する法律上、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答用紙の解答欄に記入しなさい。

1. 組合の定款・規約は、内部の規則であるから、組合員以外の者に見せる必要はない。
2. 組合は定款の定めにより組合員に経費を賦課することができる。
3. 組合は代表権の有無に関わらず理事全員を登記しなければならない。
4. 組合の成立の時期は、主たる事務所の所在地において設立の登記をした日である。
5. 新たに事業協同組合に加入の申し出があった場合は、総会で承認しなければならない。
6. 商店街振興組合は、買物環境の整備を通じた住民福祉の向上を目的にしている。
7. 相互扶助を目的とする小規模の事業者の組合には、原則として独占禁止法の適用はない。
8. 企業組合の剰余金の配当は、組合が自由に決めることができる。
9. 理事でない組合員が理事会を招集することはできない。
10. 組合員名簿は、組合員又は組合の債権者からの閲覧請求があれば、正当な理由なくこれを拒むことができない。

答え：1. × 2. ○ 3. × 4. ○ 5. × 6. × 7. ○ 8. × 9. × 10. ○

## 仙崎新鮮組、 宇部市に参上!

協同組合仙崎新鮮組

6月8日(金)から6月10日(土)に宇部市「フジグラン宇部」で開催された地産地消フェアに協同組合仙崎新鮮組(早川修理事長)が出店しました。

組合として市外のイベントへ出店するのは、初めての試みですが、長門・仙崎の新鮮な食材が手に入るとあって多くのお客さんが立ち寄られていました。

組合では今後とも積極的にイベント等に参加していく予定です。



## 恒例の「土曜夜市」を開催

宇部新天町名店街協同組合



宇部新天町名店街協同組合の「土曜夜市」が7月21日、28日、8月4日の毎週土曜日午後6時30分から開催されます。

夜市では、商店街のアーケードを利用して「輪投げ」、「風船釣り」、「つぼ入れゲーム」等のゲームコーナーを設置し、家族連れなどに楽しんでもらえる催しを企画しています。

また7月1日からは「たなばた飾りコンテスト」として、宇部市内の各種団体が製作した、たなばた飾りのアーケードへの飾り付けと投票が開始され、夜市最終日の8月4日には、結果発表と表彰式も行われます。

## 美容技術コンクール開催

山口県美容業生活衛生同業組合

6月11日(月)、萩市の「萩市民館」にて、山口県美容業生活衛生同業組合(吉田笑子理事長)は、美容技術コンクールを開催しました。県内22支部から約180名の選手が出場しました。

内容は、カット&ブロー、フリースタイル、アップスタイル、花嫁化粧着付けなどの種目に分かれ日頃の技術を競いました。

この中で、花嫁化粧着付けなど4種目の優勝者は、10月に開催予定の名古屋市で開かれる全国大会に出場します。



## 理容競技大会を開催

山口県理容生活衛生同業組合



6月18日(月)、山口市小郡の「山口理容美容専修学校」において、山口県等の後援のもと、6支部26名の選手が参加して、山口県理容競技大会が開催されました。本大会は、山口県理容生活衛生同業組合(角野悦雄理事長)が、理容技術の向上を図るとともに、業界の発展に努める目的から毎年開催しています。大会当日は、雨にもかかわらず、多くの出場者・関係者や一般の観覧者で大いに賑わいました。この競技の中で、「クラシカルカット・ファッションカテゴリー」など3部門の優勝者が、11月に富山市で開催される全国大会に出場します。

平成25年度の全国大会は、山口県が引き受けとなっています。



## 防府市の商店街で消防訓練

天神町銀座商店街振興組合

防府市の天神町銀座商店街振興組合（坂本恵次理事長）では、6月20日（水）、各店主ら約60人が参加し、商店街内で消防訓練を行いました。この商店街は、南北に延びる全長250メートルのアーケード街で、空き店舗から出火したとの想定から、爆竹を合図に火災発生が告げられると、119番に通報、排煙のためのアーケード開放、買い物客や高齢者の避難誘導など初期消火から消防隊員が到着するまでの対応手順を確認しました。商店街全体で消防訓練を行うのは約10年ぶりで、昨年、山口市の商店街で火災が発生したことから企画されました。



（消防訓練の指示を出す坂本理事長（左））

## 山口県と協定締結

山口県旅館生活衛生同業組合



6月19日（火）、山口県と山口県旅館生活衛生同業組合（宮川力理事長）は、災害時に障害者や高齢者などの要援護者が組合に加盟する旅館やホテルなどの宿泊施設を避難所として利用できるよう協定を締結しました。

全国では、すでに広島、福島、愛媛など6県が同様の協定を締結しています。

協定では、山口県は、要援護者の避難所が必要となった場合に、組合に宿泊施設の提供を要請し、組合は可能な限り協力します。

県庁で、締結式が行われ、二井県知事と宮川理事長が協定書を交わしました。

### 業務改善助成金活用企業紹介

## 最低賃金の引上げに取り組む!!

#### 『制度概要』

中小企業最低賃金引上げ支援対策費補助金制度（業務改善助成金）は、地域別最低賃金額が700円以下の県（山口県は684円）に事業場を置く中小企業主が以下の事項を実施した場合に、業務改善に要した経費の2分の1を国の予算内で助成する制度です。（業務改善助成金の上限は100万円、下限は5万円です。）

- ① 最低賃金の引上げに先行して事業場内で最も低い賃金を4年以内に計画的に時間給または時間換算額で800円以上に引き上げる賃金改善計画を策定し、1年あたりの時間給等が40円以上となる引上げを実施すること。
- ② 労働者の意見を聴取の上、賃金制度の整備、就業規則の作成・改正、労働能率の増進に資する設備・器具の導入、研修等の業務改善を実施すること。

#### 『活用事例』

今回は、助成金活用企業事例として食料品を扱う防府市の「有限会社ほうふ外郎本舗」（代表取締役宇野好一氏：山口県菓子工業組合前理事長）を紹介いたします。

同社は、和菓子（生外郎等）の製造販売を行っており、今回、生外郎の製造過程において、これまで目視で行っていた異物（特に金属片）の検査に金属検出機を導入することにより、労働者の疲労（目）を軽減するとともに、作業労働時間の短縮と業務の効率化を図り、快適な作業環境の整備に取り組むこととしました。

このために、賃金改善計画を策定し、これに基づいて賃金の引上げを行い、業務改善助成金を活用して、設備の導入を図り、業務の効率化を実現しました。

宇野社長は、「必要不可欠な設備であり、この制度で導入できたことにたいへんに感謝している。」と喜んでおられました。

中央会では、「山口県最低賃金総合相談支援センター」を開設し、コーディネーターを常駐させ、中小企業の相談に応じ、経営課題改善のための専門家無料派遣や助成制度活用のお手伝いを行っていますので、お気軽にご利用下さい。



#### （お問い合わせ先） 山口県最低賃金総合相談支援センター

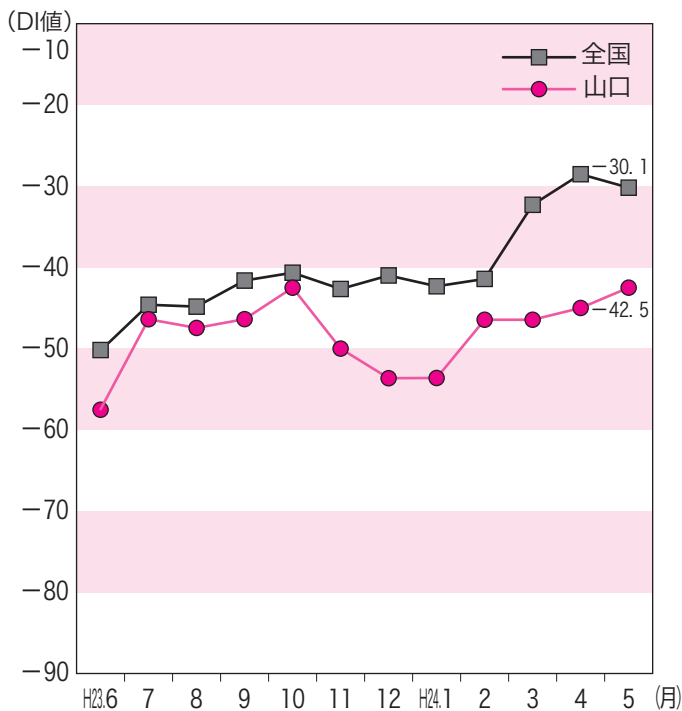
〒753-0074 山口市中央四丁目5番16号 山口県中小企業団体中央会内 ☎083-922-2606

# 月次景況調査結果

平成24年5月期

※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合  
 (表、グラフについては、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

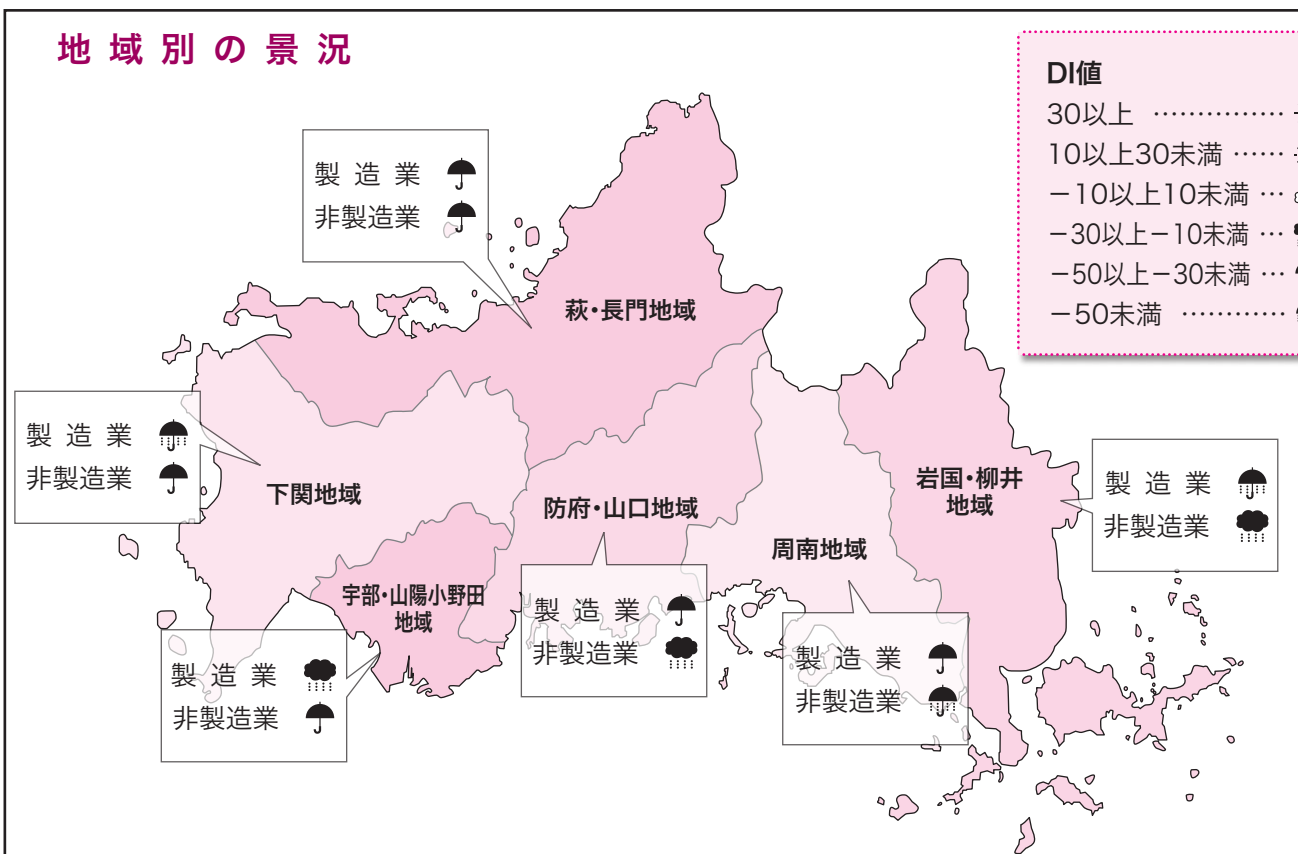
## 業界の景況の推移 - 全国平均との比較 -



## 業種別の景況

	業種	5月期	対前月比
製造業	食料品	☂	→
	繊維工業	☁	→
	木材・木製品	☂	→
	印刷	☂	→
	窯業・土石製品	☂	↘
	一般機器	☂	↘
	輸送機器	☂	↗
非製造業	卸売業	☂	→
	小売業	☂	↗
	商店街	☂	↘
	サービス業	☂	↗
	建設業	☂	↗
	運輸業	☂	↗

## 地域別の景況





情報連絡員報告

平成24年5月期

地区・業種を代表とする県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景況動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://www.axis.or.jp/>) の「月次景況調査」に掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食料品	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ゴールデンウィークは高速道路1,000円制度も終わっている為か、高速道路売店よりも駅売店の方が好調な売上であった。(パン・菓子製造業)</li> <li>○ 5月は、23日時点で昨年同等の売上で推移。GW期間は好調だった昨年をさらに上回り、期間売上の最高値を更新。中国ニュービジネス協議会・中国経済産業局が実施するニュービジネス大賞で特別賞を受賞。(水産食料品製造業)</li> </ul>
	繊維工業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 5月は急激な市場の冷え込みで受注減となった。低価格化が進み非常に厳しい状況で、売れないことから低価格方向になりがち。(下着類製造業)</li> <li>○ 震災から1年経過し、消費に回復の兆しが見られる。(外衣・シャツ製造業)</li> </ul>
	木材・木製品	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 木造一戸建ての着工数が依然として低調で、各組合員とも受注が少ない状況が続いている。(製材業・木製品製造業)</li> </ul>
	印刷	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 需要の停滞に伴い紙材価格が低下傾向。4月以降の受注、引き合いが顕著に減少し、不規則の商業印刷物の発注も無く、売上が上がらない。(印刷)</li> </ul>
	窯業・土石製品	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 出荷量は、前年同月比88%。前月比91%と低調。出荷量が前年比、前月比とも上回ったのは1地域のみ。(生コンクリート製品製造業)</li> </ul>
	一般機器	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 消費税アップ前のマンションの新築が散見され、付帯した骨材関連の工事が一部にあるものの、全般としては、横ばい状態。化学工場の災害復旧工事も本格化しており、その関連企業には受注の動きがある。(一般機械器具製造業)</li> <li>○ 前年同月と比較して受注状況は少し良くなったが、受注出来ても価格が安く短納期で厳しい。5月の設備操業度は4月と比較して上昇して来ているが、まだ不足の状態。(特殊産業用機械製造業)</li> </ul>
	輸送機器	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生産調整域に入り、車両、精密加工部門とも受注量が下降、作業高も本格的に減少してきた。当面上昇の気配は感じられそうにない。(鉄道車両・同部品製造業)</li> </ul>
	卸売業	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山口宇部道路の無料化により車両の通行量が増加。又、空き倉庫の問い合わせが増えた。(山口市)</li> </ul>
	小売業	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ゴールデンウィークは昨年より休日が少ない分、商店街への人出が減少し、その分売上高が減少したと思われる。(各種商品小売業)</li> </ul>
	非 製 造 業	商店街	☂
業	サービス業	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 被災された方々から「組合員で良かった。組合の力と温もりを実感できた。ご支援に感謝いたします。」との声が多い。これからも組織の絆の大切さを組合員と証明していきたい。(美容業)</li> <li>○ 震災の昨年より宿泊客数は増加したが、客単価が下っており、収益の向上には至っていない。(旅館業)</li> </ul>
	建設業	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 仕事量は、東部(岩国基地関係)は多そうだが、中部、西部は多くない傾向。(左官工事業)</li> <li>○ 公共工事の道路維持、海岸防災維持管理等の施設管理業務は、最低価格制度が無い為、毎年落ち続け、本年度は価格の50%程度まで落ち込んでいる。住宅関連工事は、減税により、少しではあるが増加傾向にある。(土木工事業)</li> </ul>
	運輸業	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4月～5月にかけて10日間連休の大手企業もあり、輸送稼働率は低下。大手化学工場の事故により一層、物流の鈍化が顕著になってきた。鉄鋼素材等の輸送も国内外とも横ばい。関東、関西方面からの復荷獲得がスムーズにいかない月で、対前年同月比22%減。(一般貨物自動車運送業)</li> </ul>

## 「やまぐちユニバーサルデザイン大賞」の募集

### 1 募集内容

- 誰もが快適で、安心して暮らすことができるよう、ユニバーサルデザインに配慮したまちづくり、ものづくり、情報・サービスの提供などを進めるため、個人及び団体・企業が行っている活動（取組）
- ユニバーサルデザインに配慮した製品や設備、施設、まち、情報・サービスについて、自らが発案したアイデア

### 2 応募資格

山口県内に在住し、又は活動の拠点を置く個人（小学生以上）、団体、企業

### 3 募集期間

平成24年10月31日（水曜日）当日消印有効

### 4 応募方法

(1) 次の書類を「郵送」又は「持参」の方法により提出してください。

- 応募用紙 応募用紙は、厚政課のホームページからダウンロードできます。  
(<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a13200/ud/ud-top.html>)  
※活動用、アイデア用と2種類あるので、該当のものをお使いください。
- 内容がわかる資料、パンフレット、写真などの関係資料

### 5 問い合わせ・応募先

〒753-8501 山口市滝町1番1号  
山口県健康福祉部厚政課地域保健福祉班  
電話：083（933）2724 FAX：083（933）2739  
E-mail：a13200@pref.yamaguchi.lg.jp

平成24年7月1日から、改正育児・介護休業法が全面施行され、すべての事業所で以下の制度が義務付けられます。

- 3歳までの子を養育する従業員の短時間勤務制度（1日6時間）
- 3歳までの子を養育する従業員の所定外労働の制限（残業免除）
- 介護休暇（要介護状態の家族が1人で年5日、2人で年10日）

改正育児・介護休業法について詳しくは

**山口労働局雇用均等室**  
(☎ 083-995-0390) まで

# 人材の紹介や、雇用調整対象者に再就職の支援をしています

## 人材が必用な企業の皆様

採用に当たっての要望をお聞きして、きめ細やかな対応に努めています。

## 雇用調整を検討されている企業の皆様

全国ネットを活用して、収集した情報を提供して、個別相談やアドバイスを行い、退職を余儀なくされる従業員の方に、次の職場を紹介します。

また、一時的な回避手段として「在籍出向」も斡旋します。

産業雇用安定センターは、経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された公益法人です。全国ネットでサポートしています、費用はかかりません。お気軽にご相談ください。



財団法人 **産業雇用安定センター** 山口事務所

〒754-0014 山口市小郡高砂町3-26 ナガオビル4階

TEL(083)973-8071 FAX(083)974-5135

最新の情報はインターネットで…<http://www.sangyokoyo.or.jp/>





第64回 中小企業団体全国大会 開催要綱

大会の目的

わが国経済社会は、口蹄疫、東日本大震災、電力供給不足、円高・産業空洞化等の影響により極めて深刻な状況にある。

中小企業が、この困難な課題を乗り越え、日本経済の復興を担っていくためには、組合等連携組織の絆の力を結集し、次時代を見据えて、果敢に立ち上がり行動していくことが求められる。

本大会は、わが国の中小企業、日本経済の復興とともに、組合の絆をさらに深め、組合等連携組織の復興を図るため、

「組合 絆 ルネサンス 日本は一つ」

をキャッチフレーズに、自らの決意を明らかにするとともに、国等に対して中小企業振興施策の強化を訴え、中小企業の成長・発展と豊かな社会の実現を図ることを目的とするものである。

主催

全国中小企業団体中央会  
宮崎県中小企業団体中央会

参加料

1人 5,000円

後援及び協賛 (予定)

後援

経済産業省、農林水産省、厚生労働省、国土交通省、総務省、中小企業庁、九州経済産業局、宮崎県、宮崎市、宮崎県市長会、宮崎県町村会、宮崎県商工会議所連合会、宮崎県商工会連合会、宮崎県商店街振興組合連合会、九州中小企業団体中央会連合会、宮崎日日新聞社、2012国際協同組合年宮崎県実行委員会

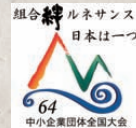
協賛

商工中金、日本政策金融公庫、中小企業基盤整備機構、勤労者退職金共済機構、高齢・障害・求職者雇用支援機構、全国中小企業取引振興協会、全国信用保証協会連合会、宮崎県産業支援財団、宮崎県信用保証協会、みやざき観光コンベンション協会、宮崎市観光協会、九州電力、宮崎銀行、宮崎太陽銀行

第64回  
中小企業団体  
全国大会



日本は一つ



◆日時 平成24年10月25日(木) 午後2時10分～4時40分

◆場所 フェニックス・シーガイア・リゾート「シーガイアコンベンションセンター」

◆主催 全国中小企業団体中央会/宮崎県中小企業団体中央会

大会会場のご案内 フェニックス・シーガイア・リゾート 「シーガイアコンベンションセンター」 (宮崎市山崎町浜山)



■ 宮崎市内からシーガイアまでの所要時間と料金	
▶ 宮崎空港から	タクシー 20分 4,500円
▶ 宮崎駅から	バス 25分 500円
▶ 宮崎港から	タクシー 15分 2,500円
▶ 宮崎港から	タクシー 10分 1,800円

※その他路線バスも、「宮交センター」を拠点に宮崎市内を経由してシーガイア行きがございます。

第64回中小企業団体全国大会

全国中小企業団体中央会  
http://www.chuokai.or.jp/  
〒104-0033 東京都中央区新川1-26-19  
全中・全味ビル  
TEL 03-3523-4901 FAX 03-3523-4909

宮崎県中小企業団体中央会  
http://www.himuka.or.jp/  
〒880-0013 宮崎市松橋2丁目4番31号  
宮崎県中小企業会館3階  
TEL 0985-24-4278 FAX 0985-27-3672

期日及び場所

- ◆日時◆ 平成24年10月25日(木) 午後2時10分～4時40分
- ◆場所◆ フェニックス・シーガイア・リゾート  
「シーガイアコンベンションセンター」(宮崎市山崎町浜山)
- ◆参加者◆ 約2,500名
- ◆来賓◆ 関係大臣、政党代表、中央関係機関の長  
宮崎県知事、宮崎市長、宮崎県内関係機関の長
- ◆大会内容◆ 議事(議案審議・意見発表・決議)  
宣言  
祝辞  
表彰式(優良組合・組合功労者・中央会優秀専従者)
- ◆特別企画◆ 泉谷しげる氏 トークライブ～被災地復興へ魂を込めて～ 午後1時～2時  
宮崎県感謝の夕べ(特別招待) 午後5時10分～6時40分  
(セラトン・グランデ・オーシャンリゾート(大会会場隣))  
1F インターナショナルダイニング「パンテラス」  
宮崎県産品の展示即売会等 午前10時～午後5時



高千穂峡 青島と波状岩 都井岬



今月の

# さわやかレター

2012  
Jul



潮彩市場ほうふ振興事業協同組合  
水落由美子さん

「潮彩市場防府」オープンからの職員さんで、現在は、こだわり食材屋の店舗の「はじめ」で、農家直送の野菜や県産の海産物の販売を担当している水落さん。

趣味を伺ったところ、「料理」を挙げられ、今は、餃子づくりにはまっていますとのこと。そして、特に、今は、「はも」の餃子を研究中と言われていました。

好きな言葉は、「有言実行」。

事務局では、組合員の協力を第一に考え、そして、施設を有効活用して、お客様に楽しんでもらえるよう常に心がけて仕事に取り組まれています。

組合で力をいれていることやPRをお願いしたところ、「魚のさばき方、料理教室など魚食普及に努めていきたいです。そして、子供からお年寄りまで、安心・安全で新鮮な魚や乾物などをこれからも販売していきたい。」と笑顔で応えていただきました。

表紙写真

第57回通常総会開催  
(山口市 ホテル松政)

編集・発行

 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

<http://www.axis.or.jp/>



中小企業の情報発信 連携支援サイト <http://son19.com>

商稼村塾やまぐち連携交流プラザ



印刷製本 株式会社 桜プリント社